

令和4年産 紀南の梅産地情報

2022/05/23

1. 小梅・古城は5月中旬から出荷が始まっているが、5月上旬以降気温が低く推移し、小玉傾向での出荷となり現在ピークを迎えている。

南高は早場で5月下旬から収穫を予定しており、ピークは6月6日の梅の日頃からを予想している。



2. 5月19日の定点調査では、南高の着果数は前年並みで、平年より多かった。

■定点調査の着果数（枝径2㍉の枝当たり）と着果率

品 種	令和4年				令和3年		平年（10年間）	
	着果率	着果数	前年比	平年比	着果率	着果数	着果率	着果数
南 高	13.0%	40 果	102%	131%	14.6%	39 果	10.4%	30 果

3. 5月19日時点の南高の実肥りは、28.9mmと前年よりやや小さく、平年並みとなっている。

4. 5月23日梅部会まとめの生産予想量は、小梅 852 トン（前年比 103%、平年比 109%）
古城 360 トン（前年比 82%、平年比 66%）、南高 20,912 トン（前年比 91%、平年比 96%）、
在来系 400 トン（前年比 82%、平年比 84%）を見込んでいる。

生産量は今後の気象等により変動することがある。

5. 結実後の気温は、4月下旬は前年・平年より高かったが、5月上旬は前年より高く、平年より低かった。5月中旬は前年・平年より低かった。降水量は、4月下旬と5月中旬は前年・平年より多かったが、5月上旬は前年・平年より少なかった。

月 旬	平均気温 °C				降水量 mm			
	4年	3年	2年	平年	4年	3年	2年	平年
4月下旬	18.0	16.4	14.8	16.3	126.0	119.0	0.0	52.9
5月上旬	17.0	16.7	19.0	18.2	20.0	72.5	15.5	65.6
5月中旬	18.8	20.6	19.8	19.2	133.5	76.0	58.5	54.9

南紀白浜気象データより